

尾崎喜左雄と群馬の古墳トランプ

群馬県では昭和10年に県内1500名以上の調査員によって古墳の存在確認調査が実施され、8423基の古墳の存在が明らかとなり、その膨大なデータの取りまとめを担当されたのが、尾崎喜左雄先生です。尾崎先生はその後、昭和24～45年まで群馬大学教授として、およそ300基の古墳調査を行い、群馬の古墳研究の礎を築かれました。

全国でも類をみない貴重な資料と評価されている尾崎研究室の「考古遺物・記録・写真」の3点が揃った調査資料をもとに、群馬大学の授業として大学生がトランプを制作しました。♠は群馬を代表する古墳や遺跡、◇♡♣は尾崎研究室が関わった古墳に関する資料でA～Kまで年代順に紹介しています。トランプは世代や国をこえて楽しめるので、遊びながら、群馬大学尾崎研究室の活動や東国文化の中心地であった群馬に思いを馳せていただければ嬉しいです。

制作：群馬大学学生 協力：群馬県立歴史博物館 印刷：朝日印刷工業株式会社

企画・編集・発行：群馬大学共同教育学部田中研究室・群馬大学総合情報メディアセンター

Prof. Dr. Mari Tanaka, Cooperative Faculty of Education,
Library and Information Technology Center, Gunma University

No.	♠日本語	♠英語	解説	作者名
A	現在の前橋天神山古墳	Current Maebashi Tenjinyama Tumulus	4C前半築造、全長129mの前方後円墳。現在は中心部の粘土槨(ねんどかく)のみが保存されている。	坂尾彩衣
2	太田天神山古墳	Ota Tenjinyama Tumulus	太田天神山古墳は5C前半築造。墳丘の長さが210mの東日本最大の前方後円墳。水鳥形埴輪や円筒埴輪などが出土。	古山 輝
3	赤堀茶臼山古墳	Akabori Chausuyama Tumulus	伊勢崎市にある5C中頃築造の前方後円墳。1929年の発掘調査で後円部からセットで見つかった冢形埴輪が有名。	茂木一華
4	保渡田古墳群	Hodota Tumulus	高崎市にある八幡塚古墳、井出二子山古墳、薬師塚古墳の3つの前方後円墳が集積する5C後半～6C初めに造られた古墳群。	小倉華恵
5	三ツ寺I遺跡	Mitsudera - I Site	高崎市三ツ寺町・井出町にある、全国で初めて5C後半の古墳時代の豪族の館が発見された遺跡。	鹿又夢叶
6	金井東裏遺跡	Kanai Higashiura Site	5C後半～末頃の遺跡。2012年の調査で6Cの榛名山噴火の噴出物で埋まった溝の中で甲を着た古墳人が発見された。	松田実侑
7	築瀬二子塚古墳	Yanase Futagozuka Tumulus	安中市にある6C初めの前方後円墳。横穴式石室はベンガラという顔料で赤く塗られていた。東日本で最古の横穴式石室である。	木村芳紀

No.	♠日本語	♠英語	解説	作者名
8	後二子古墳	Ushiro Futago Tumulus	大室古墳群にある後二子古墳は地中を掘り石室を低くし墳丘の盛土を節約している。現在は儀式に使われた煮炊きの跡や土器が復元されている。	鴨志田和奏
9	綿貫観音山古墳と銅水瓶	Watanuki Kannonyama Tumulus	高崎にある6C後半築造の大型前方後円墳。石室は未盗掘で多くの副葬品が当時のまま発見され2020年国宝指定。中国の遺跡から同類の銅水瓶が発見されていて関係を知る重要な手がかり。	岡部隼大 伊比陽人
10	三津屋古墳	Mitsuya Tumulus	吉岡町にある全国でも珍しい正八角形墳。7C後半築造。墳丘対角間約23.8m、残存高約4.5m。自然乱石積の横穴式石室。	飯野愛稀
J	八幡観音塚古墳	Yawata Kannonzuka Tumulus	八幡観音塚古墳は東日本最大の石室であり、石室を構築する自然石は最大で55tにも達し、群馬の石舞台と称される。	田村憲義
Q	宝塔山古墳	Houtouzan Tumulus	宝塔山古墳は墳丘一辺約60m、高さ12mの大型方墳、7C半ば築造。家形石棺脚部には格狭間（ごうざま）と呼ばれる装飾があり、仏教文化の影響がみられる。	串淵真季
K	蛇穴山古墳	Jaketsuzan Tumulus	蛇穴山古墳は墳丘一辺約43m、高さ6.5mの方墳。7C後半築造、県内最後の大型古墳。石室前に川原石を敷いた前庭を持つ。	常盤優奈

No.	◆日本語	◆英語	解説	作者名
A	お富士山古墳	Ofujiyama Tumulus	伊勢崎にある5C前半築造の前方後円墳。長持形石棺が出土したことから、トップレベルの実力を持つ人物の墓だと考えられている。	岡部隼太
2	鶴山古墳	Tsuruyama Tumulus	5C後半築造の全長102mの前方後円墳。1948年に尾崎研究室が発掘調査し、鉄製品や刀子、鎌、斧の石製模造品が多量に出土した。	塩原 楓
3	平塚古墳	Hiratsuka Tumulus	群馬県高崎市八幡町の独立した丘陵の頂にある。築造時期は5C後半～末。全長約105mで三段構築の前方後円墳。	天田彩花
4	高塚古墳の調査風景	Takatsuka Tumulus	長さ約60m、高さ約5.5m(後円部)の前方後円墳。6C前～中頃築造。巨石巨室両袖型横穴式石室であり、群馬県有数の大型石室である。	柿沼那奈美
5	青瀬1号墳の調査風景	Arise 1-gou Tumulus	渋川市にある墳丘径7.4mの円墳。1956年に尾崎研究室が発掘調査し、軽石で埋没した6C前半に築造された古墳であることが判明。	鹿又夢叶
6	石山南古墳群	Ishiyama Minami Tumulus	伊勢崎市にある6Cの円墳。埋葬施設は袖無型の横穴式石室。正装した女性埴輪や大型の馬形埴輪などが出土。	松田実侑
7	鏡手塚古墳	Kagamitezuka Tumulus	鏡手塚古墳は尾崎研究室が初めて発掘した古墳。現在、横穴式石室の開口部は落ち葉で埋まっていて見えない。	鳥羽清香

No.	◆日本語	◆英語	解説	作者名
8	前二子古墳	Mae Futago Tumulus	前二子古墳は6C初頭に大室古墳群で最初に造られた前方後円墳で、関東地方で最も古い横穴式石室を持つ。	鈴木励依
9	川井稲荷山古墳の石室実測図	Kawai Inariyama Tumulus	玉村町にある。4C末築造の古墳を再利用して、6C頃にもう一度埋葬したとされる。最初に築造された時の三角縁神獣鏡が発見された。	伊比陽人
10	壇塚古墳	Danzuka Tumulus	前橋市粕川町にある二段構成円墳。6C後半築造。周堀を含めた直径約40m、高さ4m。写真は発掘調査の1950年当時。	永井美月
J	八幡観音塚古墳	Yawata Kannonzuka Tumulus	八幡観音塚古墳は、6C末～7C初頭築造の前方後円墳で国指定史跡。墳丘長さは105m、前方部の幅105m、高さ12m。	田村憲義
Q	藤岡の本郷埴輪窯跡	Fujioka Hongou Haniwa Kiln	本郷埴輪窯跡は5C後半～6C末まで操業。窯の構造は“登窯”、保渡田古墳群や綿貫観音山古墳の埴輪もこの地で焼かれた。	板倉菜美子
K	山上古墳と山上碑	Yamanoue Tumulus and Yamanoue Stone Monument	精緻な石積みの石室を持つ山上古墳は円墳で、碑が隣接している。山上碑は日本最古級の石碑(681)、上野三碑のひとつ。	坂口 桜

No.	♣日本語	♣英語	解説	作者
A	三角縁神獣鏡	Triangular Rimmed Deity and Beast Mirror	三角縁神獣鏡は、鏡の縁の断面部分が三角形になっており、背面の模様には神と獣が刻まれている。群馬県からは12面出土している。	小川祥吾
2	石造模造品	Stone Imitation	主に4C末～6Cにかけて実物を忠実に模して作られたもの。武器武具類や農工具など様々な形がある。滑石などの柔らかい石材を材料とする。	坂尾彩衣
3	舟形石棺	Boat-shaped Sarcophagus	古墳時代の棺の一つ。身と蓋を合わせた断面は楕円形をしており両端が斜めに切られた形状が舟に似ていることからこの名称がつけられた。	茂木一華
4	挂甲をつけた 武人埴輪	Haniwa Armored Man	高塚古墳から出土。冑、挂甲で身を固めていて、大刀を今にも抜かんとする威圧的な仕草を表している。	坂本詩織
5	円筒埴輪	Cylindrical Ring Haniwa	円筒埴輪は最も大量に出土した埴輪。4世紀頃、葬儀用の特殊器台や特殊壺から円筒埴輪へと変化した。写真は有瀬1号墳の様子。	内田恭介
6	正装する女性の埴輪	Formally Dressed Woman Haniwa	伊勢崎市の石山南古墳から出土した人物埴輪の一つ。王の近くに仕える女性を表しており、耳飾りや首飾りなどで着飾っている。	廣瀬優希
7	土師器	Haji-ki Earthenware	土師器は古墳時代以降に使用され、700～900度の低温で焼かれた。赤褐色で薄手で比較的割れやすく、用途は煮炊きと食器であった。	鈴木励依

No.	♣日本語	♣英語	解説	作者
8	盾持ち人埴輪	Shield Holder Haniwa	大室古墳群からは大小さまざまな埴輪や土器が見つまっている。中二子古墳からは多くの盾持人物埴輪が出土。	大塚詩音
9	家形埴輪	House-shaped Haniwa	形象埴輪のうち、盾・蓋・鞆などとともに初期から作られている。神・死霊の依代と考えられている。	飯野愛稀
10	馬形埴輪	Horse-shaped Haniwa	馬が多く飼育されていたため、馬形の埴輪も多く存在し、尾崎先生の著書にはほとんどが装飾馬の埴輪であったと記載されている。	木村芳紀
J	脚付銅鏡、杏葉、 馬形埴輪	Grave Goods	八幡観音塚古墳の副葬品の中では馬具が最も多く、馬の所有は権力の象徴であった。銅鏡で内部に金が残っているのはこれだけである。	小林もえ
Q	調査資料「黒箱」	Survey Data "Black Box"	「黒箱」と呼ばれる尾崎研究室の発掘調査の記録がまとめられている黒い箱。調査日誌には分刻みの記録が見られる。	皆川真美
K	上野三碑	Three Stelae in Kozuke Province	飛鳥時代～奈良時代に築造、漢文が刻まれた3基の石碑(山上碑、多胡碑、金井沢碑)の総称。2017年ユネスコ「世界の記憶」に登録。	村山朋果

No	♥日本語	♥英語	解説	作者名
A	前橋天神山古墳の粘土槨	Casket cover by Clay in Maebashi Tenjinyama Tumulus	1968年に発掘調査が行われた前橋天神山古墳の写真。後円部中央から長さ約7.9m、幅約1.4mの粘土槨（埋葬施設）が発見された。 写真：清水和夫	古山 輝
2	鶴山古墳の甲冑	Excavated Armor from Tsuruyama Tumulus	1948年、尾崎先生によって行われた発掘調査の際に、鶴山古墳石室内から甲冑が出土。	塩原 楓
3	平塚古墳の調査風景	Hiratsuka Tumulus	高崎市の5C後半～末築造の前方後円墳。全長105m、後円部径66m、高さ9m、前方部先端幅76m、高さ7m。凝灰岩製舟形石棺2基が発見。	坂本詩織
4	平塚古墳の舟形石棺実測図	Drawing of a Boat-shaped Sarcophagus	平塚古墳（高崎市にある5C後半～末築造の前方後円墳）の後円部から見つかった凝灰岩製の舟形石棺の実測図面。	天田彩花
5	有瀬1号古墳	Arise 1-gou Tumulus	1956年1～2月に尾崎研究室が発掘調査した時の墳頂部の検出状況写真。6C中頃に降下した軽石（榛名山ニッ岳伊香保テフラ(Hr-FP))で埋没していた。	内田恭介
6	石山南古墳の調査風景	Ishiyama Minami Tumulus	1952年に行われた伊勢崎市の石山南古墳の発掘調査写真。直径24mの大型円墳で、多くの人物埴輪が出土した。	廣瀬優希
7	前二子古墳	Mae Futago Tumulus	大室古墳群の前二子古墳の横穴式石室の実測調査写真。全長13.8m、最大幅2.0m、最大高1.8m。	鳥羽清香

No.	♥日本語	♥英語	解説	作者名
8	前二子古墳の石室実測図	Mae Futago Tumulus	大室古墳群前二子古墳の石室実測図。横穴式石室の床面は加工された凝灰岩が敷かれ、「ベンガラ」によって赤く塗られている。	板倉菜美子
9	壇塚古墳の器財埴輪	Danzuka Tumulus Haniwa	1950年の調査で壇塚古墳墳丘部から出土した器財埴輪。このほかに人物埴輪、馬形埴輪、家形埴輪などが出土。	永井美月
10	壇塚古墳の墳丘実測図	Danzuka Tumulus Plan and Section	壇塚古墳の平面図と断面図。前方に濠りのある横穴式石室で、墳丘全面が葺石で覆われていた。	飯野愛稀
J	八幡観音塚古墳の調査日誌	Yawata Kannonzuka Tumulus Survey Note	尾崎研究室が1960年に八幡観音塚古墳を測量した時の調査日誌。炊事当番の名前、食事内容に至るまで、1日の活動が詳細に記載されている。	相京 碧
Q	尾崎先生の著書	Books Written by Prof.Dr.Ozaki	尾崎先生の代表的著作「横穴式古墳の研究」は、現在も古墳研究の基本文献とされている。	小林もえ 相京 碧 田村憲義
K	尾崎喜左雄先生	Prof.Dr.Ozaki	吉岡町にある南下古墳群の調査時の尾崎喜左雄先生。	山内可菜

No.	日本語	英語	解説	作者
JOKER	ぐんまちゃん埴輪	Gunma-chan Haniwa	前橋市の白藤V-4号墳から出土。可愛らしくぐんまちゃんに似ていることからぐんまちゃん埴輪と呼ばれる。HANI-1グランプリ第2位。	蓮見友花里
JOKER	尾崎先生似顔絵	Prof. Dr.Ozaki	尾崎先生は調査時もスーツを着用されていた。著書に「若い者は若い者らしく、颯爽としていなさい」の言葉がきっかけと記載がある。	坂口 桜
JOKER	尾崎先生似顔絵	Prof. Dr.Ozaki	スーツ姿の尾崎喜左雄先生の似顔絵	串淵真季
予備	巫女埴輪（大泉町の古海松塚古墳群11号墳：大塚稚子）、手負い鹿（太田市の太子塚古墳：串淵真季）、人面付円筒埴輪（前橋市の中二子古墳：板倉菜美子）、武人埴輪（高崎市の高塚古墳：坂本詩織）、杖形埴輪（前橋市の中二子古墳：大塚詩音）、長持形石棺（伊勢崎市のお富士山古墳：岡部隼大）			
表	高塚古墳から出土した挂甲をつけた武人埴輪をモチーフにしたデザイン			北神将希